

使いやすいレジカウンターを作ります！

～ご希望をお聞きして、設計、製作、納品、メンテナンスまでを行います～



シャリングマシンの軽快な音が響き渡るコトブキ工芸株式会社・葛城工場は、西名阪自動車道香芝ICから南へ車で約10分のところにあります。ここでは、レジ周辺什器、特にPOSレジカウンターを中心に、設計と製造を行われています。一方、本社は東大阪市小阪に位置しており、ここでは営業と経理業務が行われています。今回は奈良と東大阪の2か所で取材を行いました。

※POS…Point of Salesの略。販売時点管理。コンビニやスーパーマーケットにあるレジ端末を使って売上情報をリアルタイムで管理するシステム。



コトブキ工芸(株)
代表取締役
辻本 一仁氏

●時代はPOSへ

先代の創業者は、元々塗料会社の営業をされており、昭和45年に独立されたそうです。創業当時はこれといった主力商品も無く開店休業状態だったそうですが、ある時ご近所に住む大手メーカーに勤められる方から「これからはスーパーマーケットの時代が来る。レジ関連の仕事が伸びる。関連会社にレジ屋があるから行って来い。」と言われ、サラリーマン時代のお客様である塗装屋さんをお願いして、倉庫の2階を間借りする形でPOSレジカウンターの企画・販売を始められたそうです。

昭和51年に法人化し、売上を伸ばします。当時は全て外注化しておりましたが、試作や小ロット、短納期に対応するためには自社工場が必要になり、大阪府八尾市に工場を設立しました。その後も順調に伸ばし、バブルがはじけて間もない平成3年に、自社物件である今の工場に移られました。

●強みは設計です

数多くあるスチール家具メーカーの中で、コトブキ工芸ではスーパーのレジカウンターに特化していて、全てお客様のご要望に応じたオーダーメイド品を取り扱っています。商品の性質上、大半のお客様が大手企業で、特にPOSメーカーとの繋がりががあります。お客様からPOSレジカウンターに要求される事は、とにかく使いやすいこと。カウンターに設置するPOSレジの配置や、下のレジ袋を入れる引き出し等、非常に細かく設計されており、各社様によって独自の仕様になっています。これはお客様から図面をもらうのではなく、殆どがお客様からのヒアリングにより設計を行い、ご納得いただけるまで何度も打ち合わせを繰り返し、はじめて図面が完成するためです。製造は自社で行い、受注後2週間以内でお客様の元に届けられます。

●銀行員からの転職

現社長であります辻本一仁さんは、大学卒業後、銀行の融資担当の仕事をしていました。しかし、日々奮闘する父親の背中を見て育った辻本さんは退職を決意し、平成9年にコトブキ工芸に入社しました。会社では主に営業を担当しています。入社以来、会社は順調に推移していましたが、平成22年に初めて赤字決算になります。何かを変えないといけなと感じた辻本さんは、その年に同友会に入会します。



●同友会活動について

入会後は、例会や指針セミナー等、積極的に参加しました。学びを自社の経営に生かし、黒字決算に回復します。そんな同友会での活躍により認められ、例会発表を行います。その後、先代社長が会長になり、辻本さん自身が社長になります。社長になったという決意の為、もう一度勉強し直そうと指針セミナーを再受講。今でも積極的に同友会に参加しております。

●社員との信頼関係

本社と工場は少々離れていることもあって、辻本さんは頻繁に工場には行けないそうです。では誰が工場を管理しているかというと、入社40年以上のベテラン工場長が全て見ているそうです。そればかりか、工場には役員もほとんど行くことは無く、社員との信頼関係が非常に強く感じられました。19:30以降の残業の禁止など、働きやすい職場づくりを目指しており、社員の離職はほとんど無いそうです。

●スーパーマーケットの淘汰が自社の脅威

最近では、スーパーマーケットの吸収合併や事業売却等が激しく、顧客層が大きく変わってきております。当初の主な納品先を聞きますと隆盛を極めた会社ばかりでした。超巨大企業に吸収されますと、既存企業との価格競争に陥るため、なかなか継続して受注に至りません。

●チャンスはPOSレジの多様化と周辺設備

最近のPOSレジの進化は激しく、新しい機器が投入されると、形に合うPOSレジカウンターの入れ替えが発生します。又、どんどん新しいサービスが増え、電子マネーやポイントカードの周辺設備が導入されると、強みである設計を生かした受注が舞い込んできます。また、POSメーカーとの付き合いがあることから、現金を収納する什器や現金回収台車等、レジに関係した周辺設備への要望があり、今後取り組みたいと考えているそうです。

●それでは、さいごに辻本さんより一言

ご多忙の中、数あまたある会社様の中で、弊社にお越しいただきありがとうございました。平成26年5月に代替わりし、代表取締役役に就任させていただき1年数か月経ちました。残念ながら日々未熟さを痛感しています。

弊社の社業は、典型的な小ロット多品種生産です。設計・製造・組み立てをしていただいている社員の声を 使っていただけるお客様の声を 商品の原料・部品・労役を納入いただいている会社様の声を粹に感じ、これまでもそしてこれからも1件1件大切に新たな製品の企画・製作・納品・メンテナンスを着実に進めていきます。

又、同友会運動を少しでも身につけ、社業を継続・発展させられるよう これからも社員と共に勉強・実践を積み重ねていく所存です。ありがとうございました。

取材／鍛冶谷・荒田・入江 孝吏

Profile

企業名：コトブキ工芸株式会社

所在地：(本社) 大阪府東大阪市小阪

所在地：(工場) 奈良県北葛城郡上牧町中筋出作

創業：昭和45年

設立：昭和51年

資本金：1,000万円

社員数：20名